

## 照明の LED 化事業及び ESCO 事業の実施に向けたサウンディング型市場調査結果の公表

常総市では、平成30年10月24日から31日において、民間事業者様と対話形式で、照明の LED 化事業及び ESCO 事業の実施に向けたサウンディング型市場調査を実施させていただきました。

### 1. 実施時期

---

実施要領の公表	平成30年 9月 6日
申込期間	平成30年 9月 6日～平成30年10月17日
対話によるサウンディング実施期間	平成30年10月24日～平成30年10月31日

### 2. 参加事業者数

---

調査参加事業者..... 10事業者

### 3. 対話によるサウンディング調査の概要・結果

---

#### ①サウンディングへの参加理由

- ・ 自社事業と事業内容が非常に合致していた。
- ・ 会社として注力している分野であるため。
- ・ メーカーの立場として情報交換して、最適な提案が出来ればと思ったので。
- ・ 省エネビジネスで実績があるので。
- ・ 地元ということもありぜひ参加しようと思った。
- ・ 市で積極的に動いているので協力できればと思い。
- ・ ESCO の採用実績もあるので。

#### ②事業のメリット

- ・ エネルギーの削減効果が大きい。
- ・ 最新器具を活用でき、より適正な照明環境を整備できる。
- ・ ESCO であれば事業期間中の保証がある。
- ・ ESCO はフレキシブルな契約が可能。

#### ③事業のデメリット

- ・ 工事期間中に利用者に迷惑をかけることになる。
- ・ 図面管理が出来ていないと効果判断がつかない。
- ・ 事前調査に時間がかかる。
- ・ ESCO だと大型施設で稼働率の高いところに限られる。
- ・ 基本的にはない。強いて言えば、ESCO はいろいろと仕様に盛り込めるので、場合によっては金額が膨らむところ。

#### ④施設の選定

- ・すべてで可能と考える。
- ・点灯時間の長い施設。
- ・省エネ効果の高いところ。
- ・ESCOであれば延床6,000㎡以上、空調がセントラル方式・吸収式のところ。
- ・公園灯はすぐに実施したほうが良い。
- ・LED化は年3,000時間（10時間×300日）以上の稼働実績があるところ。
- ・空調更新の対象は、給食センター・学習センター・福祉センター・交流センター。
- ・市の体育館・学校関係を優先すべき。
- ・削減効果、使用頻度をリンクさせて選定。

#### ⑤付加価値として提案可能な内容

- ・空調更新。
- ・単にLED化するのではなく、適正な照明環境の提案。
- ・制御装置の導入。
- ・24時間365日で故障対応。
- ・調光、人感センサーの導入。
- ・計画的に改修し、全体の省エネ化を図る

#### ⑥課題・要望

- ・提案制度等の随意契約を希望する。
- ・現地調査に相当な時間・労力がかかる。また、公募となった場合、行政側の仕様書作成も大変だと思う。
- ・現地調査込みの契約内容にしてほしい。
- ・現地調査には効率的な方法が必要。
- ・現地調査の拠点となる宿泊施設が必要。
- ・図面に不足がある。
- ・市のこの事業に対する主眼を定めてほしい。
- ・市内事業者を活用する募集内容にしてほしい。
- ・リースの場合、価格勝負になるので、ある程度器具の絞り込みをしてほしい。
- ・自然災害に対する予防策を事前に示してもらいたい

#### ⑦補助金

補助金については、事業の実施時期によって活用できるものも変わってくることで、活用することにより事業スケジュールの規制が厳しくなることのご意見が多くありました。

### 4. 今後の対応

---

今回の調査結果を参考に、市として事業方針を固め、必要に応じ追加での対話等を実施し、事業化に向けて今後も検討していきます。